



石黒亜矢子展  
 ばけものぞろぞろ  
 ばけものぞろぞろ  
 ばけものぞろぞろ

2024年9月14日(土)→11月24日(日) 姫路文学館 北館

休館＝月曜日、9月17日(火)、24日(火)、10月15日(火)、11月5日(火) ※ただし、9月16日(月・祝)、23日(月・振休)、10月14日(月・祝)、11月4日(月・振休)は開館

開館時間＝10時→17時(入館は16時30分まで) 観覧料＝一般1000円、大学・高校生580円、中学・小学生280円

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方(手帳またはマイロID手帳画面を提示してください)及び介護者1人は半額 ※20名以上の団体は2割引 ※常設展示も観覧可

主催＝姫路文学館、朝日新聞社 特別協力＝女光社 協力＝あかね書房、岩崎書店、WAVE出版、URESICA、偕成社、好學社、BL出版、ピクセン出版、ポプラ社

企画＝世田谷文学館 後援＝サンテレビジョン、播磨時報社、播磨リビング新聞社、姫路ケーブルテレビ、姫路シティFM21、ラジオ関西 グラフィックデザイン＝大島依提亜

化け猫や妖怪、想像上の生き物を、日本画を想起させる流麗な筆致で描きだす絵描き・石黒垂矢子さん。

石黒さんの描く生き物たちは色彩豊かに美しく愛らしく、ユーモアたっぷりで、ときにちょっぴり不気味な表情をたたえて瞬間に私たちが異世界へと誘います。

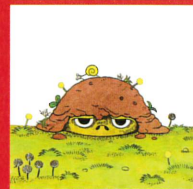
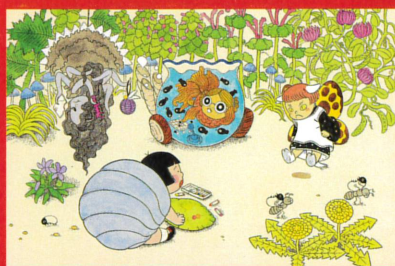
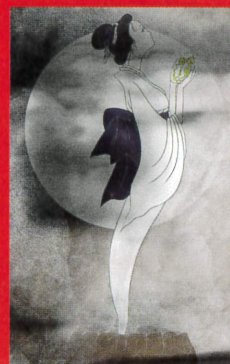
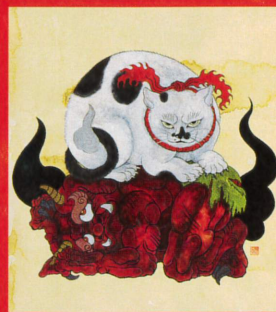
本展では、画業最初期の妖怪絵をはじめ、『いもうとかいぎ』『えとえとがっせん』『ねこまたごよみ』などの絵本原画を中心に、本展のために描き下ろされた新作を含む約350点を展示。ぬいぐるみ作家・今井昌代さんとの特別展示や、雅太郎玩具店による『いもうとかいぎ』がモチーフの人形たちにも注目です。

石黒さんの描く魑魅魍魎が跳梁跋扈するあやかしの世界をお楽しみください。



### 石黒垂矢子 (いしくろあやこ)

1973年、千葉県生まれ。絵本作家・絵描き。化け猫や妖怪などを主題に国内外で個展を開催。絵本作品に『ぼけねこごぞろぞろ』（あかね書房）、『いもうとかいぎ』（ピリケン出版）、『えとえとがっせん』（WAVE出版）ほか。光文社より画集『石黒垂矢子作品集』『石黒垂矢子作品集其の式』を出版。『豆腐小僧双六道中』京極夏彦/著（講談社）、『現代版 絵本御伽草子付喪神』町田康/著（講談社）などの挿絵・装画も手がけ、最新作に絵本『もののけdiary』京極夏彦/著（岩崎書店）がある。そのほか企業とのコラボレーション作品を発表するなど活動は多岐に渡る。愛猫家としても知られ、猫を溺愛しつつ爬虫類にも夢中。



1《化け猫天邪鬼成敗絵図 てんまる》2023年 2 京極夏彦『数えずの井』中央公論新社 2013年  
3『いもうとかいぎ』ピリケン出版 2016年 4『つちんこ つちちゃん』好学校社 2020年  
5《地獄十王図》2022年 表面 新作《ねこまた樹の果物狩り》2024年 ©Ayako Ishiguro



## イベント ※いずれも、特別観覧券（使用済み半券可）が必要。

### ① 石黒垂矢子サイン会

9月14日（土）13時～15時15分  
会場：姫路文学館 講堂（北館3階）  
定員：120人 ※事前申込（抽選）。会場での書籍購入が必要（レシート提示）。  
申込締切：8月28日（水）必着

### ② 【姫路文学館友の会協賛事業】 京極夏彦講演会

「妖怪」や「お化け」について、石黒垂矢子さんが装画を担当した『豆腐小僧双六道中』や『百鬼夜行シリーズ』などを中心にお話しいただきます。

10月14日（月・祝）13時30分～15時（開場は12時30分）

会場：姫路キャスパホール  
定員：300人 ※事前申込（抽選）  
申込締切：9月25日（水）必着

#### ①・②の申込方法

往復はがき、もしくは姫路文学館HPの申込フォームから、氏名、郵便番号、住所、電話番号、イベント名を明記して姫路文学館へ。1申し込みにつき1人まで。

## グッズ販売

人気絵本のオリジナルグッズを多数販売予定



### ③ あつまれ！ねこまた候補たち

長く生き、化けて人を惑わすようになったという猫の妖怪——ねこまた。感わされても嬉しい自慢のねこたち（写真やイラストなど）を、「#石黒垂矢子展」または「#ねこまた候補」とつけてXで投稿してください。下記対象日に受付にて投稿画面をご提示くださった方には《特製ステッカー》（各日先着100名）をプレゼント。

対象日：敬老猫又の日（9月16日）、ニャロウィン（10月26日～10月31日）  
しちごにゃん（11月15日）

受付時間：各日10時～17時 場所：姫路文学館 南館受付

#### ○ご来館の際の注意

- ・展示会場の混雑を緩和するため、入場規制を行う場合があります
- ・駐車場の台数には限りがあります。公共交通機関のご利用にご協力ください
- ・最新情報は姫路文学館HP等でご確認の上、ご来館ください



姫路文学館  
HIMEJI CITY MUSEUM OF LITERATURE

〒670-0021 兵庫県姫路市山野井町84番地  
TEL.079-293-8228  
http://www.himejibungakukan.jp/

アクセス ● JR・山陽電鉄姫路駅より神姫バス9・10・17・18番のりば（一部停車しない系統があります。ご確認ください）で乗車約6分、「市之橋文学館前」下車、北へ徒歩約4分。6番のりば城周迎観光ループバス乗車約10分、「清水橋（文学館前）」下車、西へ徒歩約3分 ● 山陽自動車道姫路東I.C.あるいは姫路西I.C.下車約20分 ● 姫路バypass中地ランプ下車約15分



QRを読み込んで簡単アクセス  
姫路文学館公式アカウントで情報発信中！

展覧会公式サイト <https://ishiguroayako-bzbz.exhibit.jp/>

## 他館イベントのご案内

① 姫路市立美術館 TEL.079-222-2288

特別展「隈研吾流オノトベで見る建築 姫路編」  
2024年9月21日（土）～11月17日（日）

② 姫路市立美術館 TEL.079-267-0301

特別展「2024年播磨工芸美術展」  
2024年9月7日（土）～10月20日（日）

